

■ 機 関 紹 介 ■

1. 会社概要

当社は1953年に、日本で最初の公正な民間検査機関として設立されました。以来、半世紀以上を経て、これまでに培ってきた豊富な経験と技術の蓄積をベースとして、現在は機器・プラント類の検査、海事関連の検査、分析、ITソフト開発ならびにマネジメントシステム構築支援などの諸事業を展開しています。

理化学試験センターはその中の理化学試験事業部に属し、環境やそれに伴う試料採取および分析を行っています。

2. 沿 革

昭和28年	会社設立
昭和34年	東京試験室を設立
昭和39年	大阪化学試験室を設立
昭和51年	計量証明事業所の登録
昭和52年	作業環境測定業務を開始
平成21年	試験室を大阪に集約し、名称を理化学試験センターに変更



日本検査(株)理化学試験センター

3. 業務内容

- ①計量証明事業 排水、環境水、排ガス、環境大気、土壌および騒音・振動の測定・分析
- ②臭気指数の分析
- ③廃棄物の分析 溶出試験等
- ④ごみ質分析
- ⑤絶縁油のPCBの分析
- ⑥作業環境測定
- ⑦焼却場の灰や下水処理場の汚泥の分析

4. 作業環境測定の実施状況

平成27年度は約270ヵ所(単位作業場所)で測定を行いました。粉じんが25%、特化物が33%、有機溶剤37%、金属が4%および騒音が1%です。特化物が多く感じますが、エチルベンゼンが特化物に含まれたため、粉じんと有機溶剤の依頼が主です。

平成27年に何年かぶりに水銀の測定依頼がありました。また今年度も別の事業所より水銀の依頼がありました。今後も増えていくのかと注目しています。

5. 展 望

環境改善の提案をもっと行っていきたい。第2管理区分、第3管理区分の事業所もあり、改善に前向きな事業所もあれば、測定だけが目的の事業所もあります。「何十年もこの仕事をしてきたが、病気なんかしたことがない!」と言う現場の人達に前向きに改善を検討してもらえるように知識と話術を身につけたいです。リスクアセスメント義務化の法律も施行されたので、そちらにもつながればと。

6. おわりに

Q&A や事例集の本が好きです。例えば日本作業環境測定協会の『環境改善事例集』、におい・かおり環境協会の『におい110番』、日本環境測定分析協会の『騒音・振動測定 Q&A 集』などを何かあるたびに読んでいます。最近では本誌第37巻第3号の記事「『化学物質のリスクアセスメントの依頼』に答えるには」、産業衛生学雑誌第57巻第2号の記事「化学物質の個人ばく露測定のガイドライン」、中央労働災害防止協会の『テキスト 化学物質リスクアセスメント』がお気に入りです。

自分達ではわからないことや気づかなかったことが載っており、しかも読みやすいので嬉しいです。たくさんの方々の情報を参考にし、多くの人が健康で何事もなく過ごせるよう、力になればと思っています。そのためにも、面白い本があれば教えてください。

〒578-0982 大阪府東大阪市吉田本町3-7-10

TEL: 072-965-7701 FA X 072-965-7703

https://www.jic-global.com/